

開発ステージ

研究・開発段階

導入検討段階

実用化段階

キーワード

モノマテリアル化

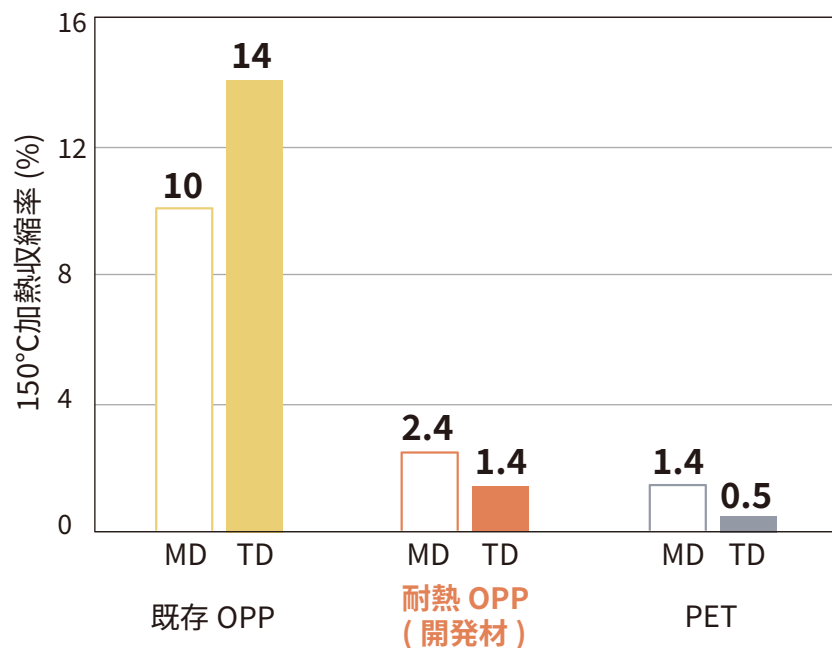
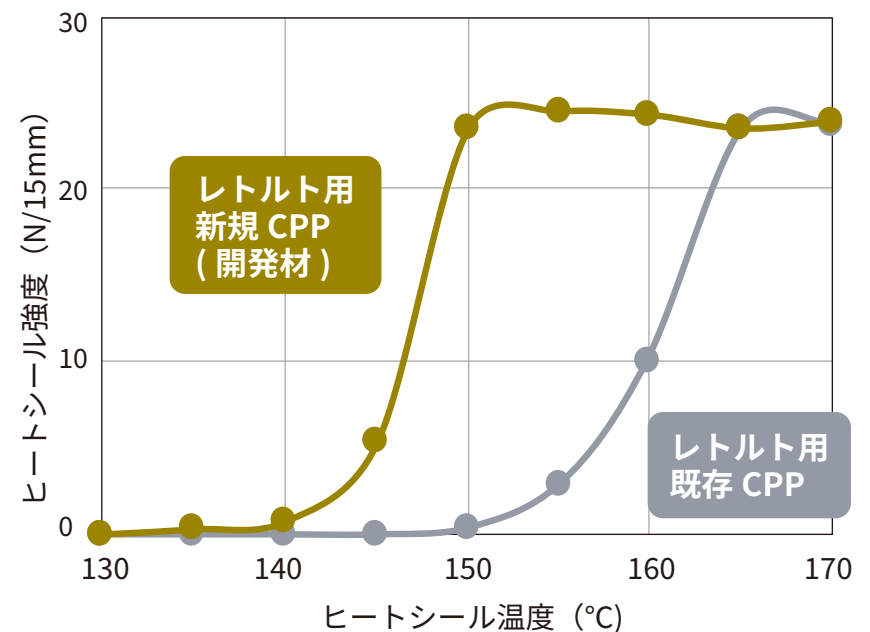
用途

食品包装／レトルト包材／PET 代替

課題

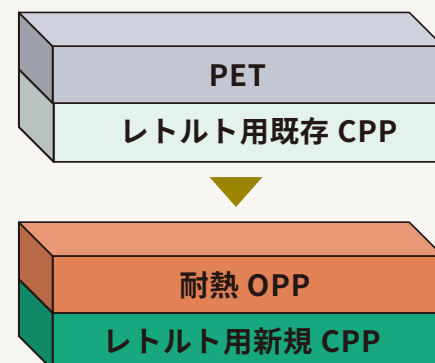
- PPWR などの法規制対応が求められる中、複合包材 (PET/PP 等) はリサイクルが困難
- 既存 OPP では耐熱収縮性が不十分で、PET 代替が困難
- レトルト用既存 CPP では低温シール性が不十分で、製袋適性に課題

ソリューション

PET 代替用 - 新規 OPP 用 PP
耐熱収縮性の向上モノマテ包材用 - 新規 CPP 用 PP
低温シール性付与 (耐衝撃性とレトルト適性を両立)

ベネフィット

- 新規開発 OPP・CPP により、PP モノマテリアル化を実現
- レトルト対応により、幅広い用途へ展開可能
- 低温シール性を有する CPP により、製袋適性向上に貢献

お問い合わせ |  日本ポリプロ株式会社

免責事項 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。